議事録・報告書

会議名	令和2年度 第3回理事会						
<u> </u>							
開催日時	令和2年7月17日(金) 18:	∃ (金) 18:30~19:40		横浜市技能文化会館 8階 801 研修室			
出席者	会 長 大内 幸敏	長 大内 幸敏					
	副会長 田島 隆人・伊藤 今日一						
	理 事 江川 俊幸・松尾 泊	理事 江川 俊幸・松尾 清邦・引地 利昭・富安 恭子・金岩 清雄					
	津久井 達人・前原 善昭・渡邉 浩 (Web 参加)・安藤 聡志						
	木本 大樹・吉田 分	木本・大樹・吉田・篤史					
	監 事 安部 真・佐藤 英代	監事安部真・佐藤英俊					
	相談役 山﨑 尚人	尚人					
					大内 幸敏		
議長	大内 幸敏 議事録採集者	松尾 清邦	議事録署	8名人	安部 真		
					佐藤 英俊		
議 題 (項	頁目のみとし、審議内容及び結果につ	· ついて、2 号用紙	に記入のこと	노)			
1	令和2年6月理事会の議事録確認は	こついて					
2	報告事項						
	2-1 会長報告	·-1 会長報告					
	・令和 2 年度関東甲信越診療放射線技師学術大会(中止) 6 月 27. 28 日(土. 日)						
	・神奈川県医療専門職連合会 総会(書面決議) 6月24日(水)				日(水)		
	・令和2年7月拡大三役会 7月11日(土)				日 (土)		
	・その他						
	県会員の動向						
	2-2 業務執行状況報告						
	• 各委員会報告						
3	審議事項						
	3-1 令和 2 年度神奈川県診療放射線技術講習会						
	3-2 横浜市内地区技師会の再編成						
	3-3 技師会事務内会議の利用方法						
	3-4 その他						

2020-7月理事会 その他報告事項

1. 令和2年度版「HIV相談と検査」-神奈川県内保健所一覧-について(送付)

【神奈川県健康医療局保健医療部】

- 2. 都道府県被ばく相談担当者の委嘱について【公社 日本診療放射線技師会】
- 3. 医療事故情報収集等事業 2019 年年報の公表及び医療事故情報収集等事業第 61 回報告書の公表 について 【神奈川県健康医療局保健医療部医療課長】
- 4. 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会の中止について 【神奈川県病院医療関係団体連絡協議会】
- 5. 令和2年度神奈川県保健衛生表彰候補者の推薦について(依頼)【横浜市健康福祉局長】
- 6. 福島災害医療セミナー2020の開催について(通知)【(大)福島県立医科大学】
- 7. ご挨拶 【富士フイルムメディカル株式会社】
- 8. ご挨拶 【一社 千葉県診療放射線技師会】
- 9. ご挨拶 【神奈川県保険医協会】
- 10. ご挨拶 【公社 大阪府診療放射線技師会】
- 11. ご挨拶 【一社 神奈川県臨床検査技師会】
- 12. ご挨拶 【川崎市放射線技師会】
- 13. ご挨拶 【公社 福井県診療放射線技師会】

*回答が必要な文書

なし

議題番号	報告事項 ・ 審議事項			
	(会長挨拶)			
	本日はコロナ禍中にお集まりいただきましてありがとうございます。本理事			
	はWebを併用しての開催になります。会場も3密を避けるためこの広い会議室			
	借用して開催する次第です。宜しくお願いいたします。			
- All Hope				
議題1	令和2年6月理事会の議事録確認について	-		
	訂正箇所無く承認される。	承認		
議題 2	報告事項			
2-1	会長報告			
	○令和2年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 6月27.28日(土.日)			
	中止という報告であり、延期等今後の方針は決まっていません。			
	○神奈川県医療専門職連合会 総会 6月24日(水)			
	書面決議にて成立しました。佐藤監事には理事から代議員として継続してい			
	ただきます。			
	○令和2年7月拡大三役会 7月11日(土)			
	○その他			
	・県会員の動向			
	令和 2 年 6 月 30 日現在 会員 1491 名 賛助会員 35 社			
	東京都からの転入会員 4名			
2-2	業務執行状況報告			
	1. 総務委員会			
	江川理事より報告 P1~3			
	・次回委員会開催はWebで開催を予定しています。			
	・理事会日程並びに議事録採取人を掲載しています。本年度はこれに沿って執り			
	行います。よろしくお願いします。			
	・委嘱状について、渉外委員会以外はすべて、就任承諾依頼書・報告書を送付して			
	います。近日中に皆さんのところに委嘱状が届くと思います。			
	締切りを2週間とし、返信が届かない場合は、本人宛に就任報告書と委嘱状を送			
	付します。			
	・新役員就任に伴う登記について、小越事務所 野口様と準備を進めていますが、			
	臨時理事会議事録に訂正箇所が見かったため、記載内容の一部を修正しまし			
	た。大変恐縮ではありますが、本日役員の皆さんに再度署名と押印をお願いし			
	ます。			
	・現在、会務マニュアルを作成中です。各委員会の幹事と委員の記載順序を提示			
	ください。			
	引地理事)特に追加の報告事項はございません。			

2. 財務委員会

伊藤副会長より報告 P5

- ・7月1日に税理士法人シェル藤原会計 青柳先生に決算処理を行っていただきました。残高試算表も次回から書面で提出できると思います。とりあえず、本日は4月から6月までの収入部分だけを報告させていただきます。
- ・4月収入は、入会6名 入会金収入6万円。正会員会費収入219名分 175万円の収入。雑収入は日本診療放射線技師会より事務手数料として、1118名×200円 22万3600円の収入がありました。
- ・5月収入は、入会4名 入会金収入4万円。正会員会費収入317名分 253万2000円の 収入。
- ・6月収入は、入会9名 入会金収入5万8000円。正会員会費収入139名分 111万2000 円の収入。
- ・6月末時点で、641名43%の会費入金となっています。

3. 組織委員会

松尾理事より報告 P7

- ・7月の委員会開催はありません。
- ・報告事項 豪雨災害 地区の災害状況の確認、JARTアンケートを依頼。
- ・川崎地区 柏原委員→米田 充委員、横須賀三浦地区 早瀬委員→川原 真 樹委員、横浜南部地区 松井委員→磯野 裕太委員、鎌倉地区 調整中です。

4. 学術委員会

引地理事より報告 P9~P12

- ・7月16日開催いたしました。
- 新任委員紹介

昭和大学横浜市北部病院 先山 耕史 (サキヤマ コウシ)横浜市立大学附属病院 山岡 広樹 (ヤマオカ ヒロキ)

・JART事業について 田島副会長より報告

「業務拡大に伴う統一講習会(神奈川県内での開催について)」

・東京にて開催する7回について4回に開催回数が減っています。 東京開催:9月21日~22日(8月18日(火)~募集開始) その後については、すべて未定となっています。

津久井理事)かながわ放射線だより "医療の中の放射線" 掲載原稿について 8月号となっていますが、9月号に訂正お願いします。

5. 涉外委員会

金岩理事より報告 P13

- ・8月に委員会を開催します。
- ・渉外活動は、6月理事会の報告通りです。
- ・小田原健康フェスティバル ※ 新型コロナウィルスの影響により、イベント中止となりました。

6. 編集委員会

津久井理事より報告 P15~P16

- ・7月の委員会開催は、ありませんでした。
- ・メールにて7月号のスケジュール打ち合わせを致しました。287号は山王印刷 の社外打ち合わせがまだ出来ないので、ディレクターを立てずにメール中心 に編集作業を行いました。発行部数は1650部で継続します。
- ・288号 (9月号) 巻頭言を田島副会長にお願いします。
- ・コラムは木本理事にお願いしています。
- ・原稿締切日8月28日(金)、会誌発行予定日9月28日(月)となります。
- ・令和2年度 神奈川県診療放射線技術講習会日程や開催方法を掲載した方がよいのではと考えています。
- ・開催事項のお知らせ・中止案内も含めて、記事を募集しています。

木本理事) 追加事項はございません。

大内会長)会誌原稿の量はどれくらいですか。

津久井理事) 20ページとなります。特集記事をお願いできない状況が続いており厳しい状況です。11月号からは渡邉理事に特集記事をお願いしています。 大内会長) 理事の方々からも、記事を協力してください。

松尾理事)組織からの記事を私が担当いたします。

7. 広報委員会

津久井理事より報告 P17

- 書面通りの報告となります。
- ・7月の委員会は開催していません。
- ・前年同月比で 6979View から 4669View 33%減となり、全てのコンテンツで アクセス数が少なくなっています。
- ・関東甲信越診療放射線技師学術大会: 開催の中止を受け、開催日時 6/28(日) までバナーを掲載(中止連絡)します。
- ・第36回日本診療放射線学術大会:当初の日時での開催は中止となりました。 2021年1月(予定)にWeb開催が決まりましたので、継続して掲載します。

8. 厚生委員会

前原理事より報告 P19

- 委員会の開催はありません。
- ・施設調査については、現在Googleフォームを活用し、準備を進めています。
- ・ボウリング大会の開催につきましては、現在検討中です。

9. 災害対策委員会 P21

吉田理事より報告

- ・委員会開催はありません。
- 令和2年度 自然放射線測定結果報告

4月から報告されています。

- ・今年度は組織委員会と協力して各地域から報告を増やしたいと考えています。
- ・今後の予定として、原子力災害支援者を対象とした緊急連絡網を使用しての 訓練を今年度行いたいと思います。
- ・委員の交代

佐藤委員長→吉田委員長(川崎市立多摩病院) 松尾委員→早瀬 卓矢委員(横須賀共済病院) 相ケ瀬委員→田島 尚人委員(横須賀市立市民病院)

10. 放射線安全管理委員会 P23~P26

渡邉理事より報告

- ・7月2日(木)18:30~19:30 オンライン会議で行いました。
- ・神奈川アンギオ撮影研究会と、神奈川県診療放射線技術講習会のタイトルについて検討し、7月24日までに確定する予定です。
- ・かながわ放射線だより連載について、11月号から4回のシリーズで2020年度 診断参考レベル改訂の原稿を委員に書いていただきます。
- ・9月号に挨拶原稿を書く予定です。
- ・論文作成セミナーの企画を早めに致します。

前原理事) 追加の報告はありません。

議題3 審議事項

3-1 令和 2 年度神奈川県診療放射線技術講習会

引地理事) 今年度の開催にあたっては多くの検討課題がありますが、本講習会は昨年度まで継続してきた事業であり、また神奈川県と協働して開催してきた事業でもあるため、可能な限り実施したいと考えています。

現在会場は借用済みであり使用可能であるため、会場を使用し Web でライブ配信を行い、Web 配信に対応できない参加者を想定し、参加者が会場に入場して開催する方法を考えています。また、現状を鑑み今年度開催については講演時間の短縮を考えています。

富安理事) 11月1日の開催は、渡邉理事の放射線安全管理委員会担当で決定しています。あと3日間は、講師に打診し決まりつつあります。通常の講習会は朝9時30分より開始し、昼をはさんで午後となりますが、今回1講義を90分から120分でお願いをしています。

JART の講習会開催ガイドラインからは、昼食を避けるようにとなっています。 午前から講習を開始し、講習の間に休憩を挟みますが、昼食の時間を取らず、 午後の講習も続けて行うことを提案します。現在午前と午後に受付を行ってい ますが、午前の 1 回の受付にするのかどうか、ご意見をいただきたいと思いま す。

渡邉理事)神奈川県の担当者が、会場開催を許可するのかを確認してほしいと 思います。講師は会場で講義を行うのでしょうか。もし講師が会場での講義を 断ればどうなるのかについて、教えてください。 引地理事)神奈川県の担当者を通して会場の予約をしているので、現段階では会場開催は可と考えます。11 月の初回は感染状況での判断となります。講師の方々に会場にお越しいただき、講演を Web でライブ配信することについては、講師の所属する職場の確認も必要ですが、そこまで確認はとれていません。講師に自宅で講演いただくにも、Web 配信する環境が必要となります。県からはWeb 配信する環境はお借りできます。

渡邉理事)移動する交通手段も、状況に応じて感染の可能性があり、そのことも考慮する必要があると思います。

田島副会長)講師については、感染状況に対して柔軟に相談できる方を選びたいと思います。

引地理事)講師が会場に来られないほど感染状況が悪化した場合、講習会の開催中止等も検討しないといけないと思います。

渡邉理事)状況に応じて、開催の準備を変更することは、大変ではないでしょ うか。会場開催とライブ配信を両方考えた上で講師と話を進めます。

田島副会長)11月1日にすでに講師が確定しているアンギオ研究会の講師担当の方にはその旨を伝えています。

引地理事) 同様に CT 研究会の講師担当の方にもその旨を伝えています。

松尾理事)柔軟に相談できる講師を選ぶことは大変良いと思います。現在から 開催時期の感染状況を予測することは大変難しいと思います。受講する会員か ら考えれば、スムーズな講師の交代も必要と考えます。会場に講師がお越しい ただいての講演が理想的と思います。

引地理事)会場の定員が 300 名で、半分以下の定員で行う必要があり、案内も そのように行う予定です。

大内会長)従来の開催はほぼ 100 名の参加ですので、会場の定員については多分大丈夫であると思います。講師に開催条件を承諾していただき、お願いするということでどうでしょうか。

引地理事) あらかじめ撮影した講義を、パスワード等登録した人が Web で見られるようなオンデマンド配信も検討しました。各講師に日程を調整し、撮影機材の準備と編集まで行うとすれば、現在 8 名の講師分をこの短期間で行うことは大変困難と思います。

田島副会長) 今までは午前1回、午後1回の出席としていましたので、午前だけの出席確認で良いのかを神奈川県に確認してください。全8回のうちの3分の2以上で修了証が出ることも確認が必要と思います。

大内会長)神奈川県に確認して、了承であればそちらの運用がよいと思います。 引地理事)会場を借り受講者を入れないで、ライブ配信だけするのでもよいの でしょうか。

大内会長) 会員への案内の仕方によると思います。

田島副会長)現在の時点では、感染による影響がどこまで及ぶのか、全くわからないので、予想できないと思います。柔軟に対応を検討しているということで良いと思います。

渡邉理事) 原則、Web 配信を行い、Web を利用できない人が会場で聴講するとい

うことで問題ないと思います。オンラインで質問は受けるのですか。

引地理事)チャット機能で質問は可能であると思います。しかし、利用するアプリがどのような機能を有するかは不明です。11月1日の講習を前に、テストはしたいと考えています。

大内会長)Web配信を行い、Webを利用できない人が会場で聴講するという形で良いと思います。

引地理事)会誌9月号へ、案内は掲載したいと考えています。

津久井理事) 感染の状況に応じて対応する内容が多いので、基本的な開催事項を会誌に掲載し、詳細についてはホームページを参照するように掲載するのが 良いと思います。

大内会長)渡邉理事 この件に関して、その他よろしいでしょうか。

渡邉理事) その他、追加事項はありません。

継続

3-2 横浜市内地区技師会の再編成

大内会長)資料はありません。ワーキンググループ(以下 WG)を設置し、横浜東部地区の活動継続と横浜中部地区の活動復活をしたいと思います。中部地区については横浜市民病院が移転したので、上遠野前理事に相談し、会長をしていただくことも考えています。横浜東部地区は会員数が35名なので他地区と合同での活動も考えています。WG は横浜中部地区担当理事の松尾理事、横浜東部地区担当理事の金岩理事、横浜西部地区担当理事の伊藤副会長、大内会長の4名で検討します。横浜南部地区と横浜北部地区は活動をされていますので、WGでの検討は行いません。ご質問はあるでしょうか。

大内会長) 質問がないようですので、皆様よろしくお願いします。

継続

3-3 技師会事務内会議の利用方法 別紙資料

大内会長) 501 会議室を 4~5 名、503 会議室を 4~5 名・504 会議室を 8~9 名の 半分の定員で使用してください。半分以上の人数で使用する場合は 2 室利用す るなど、対応してください。アルコール消毒を購入し設置しています。体温計 も 2 台購入しましたので、体温計測し記録に残してください。

伊藤副会長)委員会交通費申請書の名前の横に必ず体温を記載してください。 大内会長)委員会の食事も禁止とさせていただきます。食事代をお渡しいたします。

伊藤副会長)当日委員会に出席した際に37.5度を超える発熱があった場合、委員会は欠席していただきます。来ていただいた分、交通費はお支払いさせていただきます。委員会終了後テーブルの消毒等をお願いいたします。

佐藤監事) お弁当の配布もなしということですか。

田島副会長) その場で食べてしまうことがあるので、なしにしましょう。

津久井理事)委員会当日会議室で体温を計測するのですね。

田島副会長)事前に熱発がある場合は欠席していただき、委員会で検温して熱 発がある場合は帰っていただくことを守ってください。

承認

3-4 その他

大内会長)本日の理事会は、この会議室を借り、渡邉理事と Web で繋いで進行しましたが、もう少し Web 参加の人が増えても進行できそうですか。

渡邉理事) 少し途切れますが、音声はしっかり聞こえます。

大内会長)次回理事会は、日程は変わりません。Web での出席者を含めて開催をします。

松尾理事) 会員が委員への参加を希望しています。参加できる委員会はあるで しょうか。

田島副会長) 早急にメールで検討していただき、参加していただきましょう。

審議終了 木本新任理事挨拶

以上

令和2年8月28日

会長 大内 幸敏 印

監事 安部 真 印

監事 佐藤 英俊 印